

# <マルチチャンネル多機能測定システム（同期計測）>

## 概要

最新の電子デバイスは、並列トポロジ或いはアレイトポロジを使用しており、複雑さを増し続けています。そのため、電子デバイスの測定は、より高速でより多くの測定を行う必要があり、マルチチャンネルおよび多機能測定の方角に進んでいます。最新のモータは、電子制御ベースタイプに移行しており、モータのインバータは、パルス幅変調（PWM）により制御、また、速度と角度位置センサにより速度とトルクもフィードバック制御されています。補助装置間の通信に使用されているシリアルインタフェースの動作確認も必要です。増幅器、フィルタ、受信機、およびデジタルインタフェースのテストには、信号源と測定器を必要とします。

## 主な仕様・特長

M2Pシリーズは、アナログ信号発生用AWG、アナログ信号測定用デジタイザ、高速デジタル信号収集・発生用のデジタルI/Oカードを使用しての同期計測が可能。

[https://spectrum-instrumentation.com/sites/default/files/examples\\_customized\\_systems.pdf](https://spectrum-instrumentation.com/sites/default/files/examples_customized_systems.pdf)

M2p.5968-x4 16ビット、125MS/s、4CHデジタイザ

M2p.6568-x4 16ビット、125MS/s、8CH AWG

M2P7515-X4 32CH、Digital I/O

Star Hub接続により最大16個の異なるカード（デジタイザ、AWGS、およびデジタルI/Oモジュール）を混合して同期可能

- ・SBench6-Proを用いる事により、アナログ信号とデジタル信号を同一画面上に、同期しての表示が可能

SBench6：プログラムなしで、測定条件の設定、測定データの表示、格納他を行うことが出来るツール。

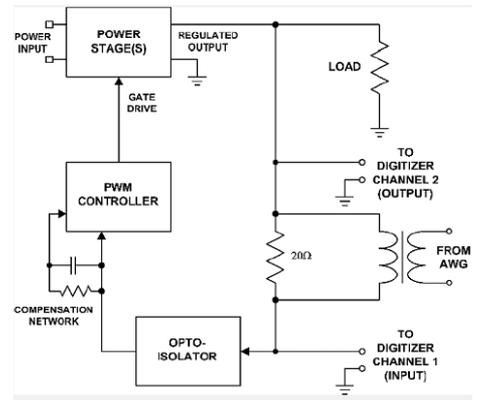


図1 電子制御モータ

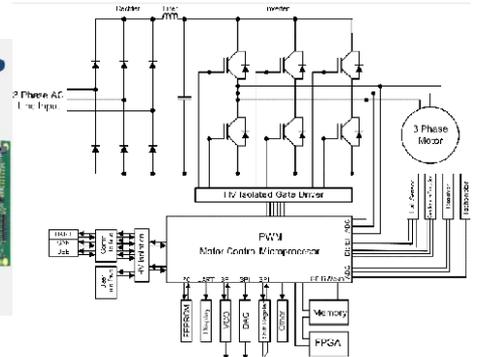


図2 プロセッサ制御機器

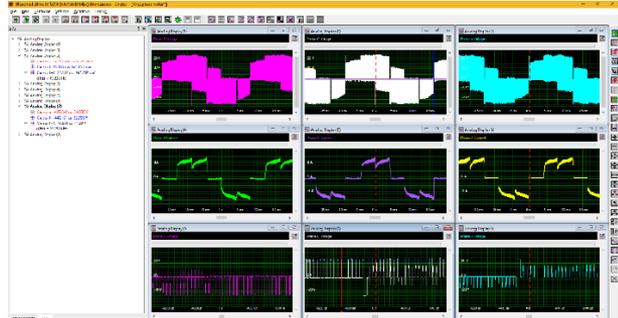


図3 SBench6によるデジタル/アナログの同期信号計測例